

トルクテストに新しい仲間が誕生

電動ドライバ・手動トルクドライバのより高度な管理に

トルクテスト NDI-800CN NDI-80CN



●トルクを測る。時刻を測る。

メモリデータには日付時間その他の情報が割り付けられます。何か問題が発生した時、過去のデータをすぐに確認することができます。

●トルクを測る。合否を見る。

表示板はチルトカラー液晶を使用しています。合否結果や様々な情報が分かりやすく表示されます。

●トルクを測る。パソコンで操る。

パソコンとつなぐことで、本体のコントロールがすべてパソコンで行えます。面倒な数値設定や、データの保存が簡単に行えます。

●トルクを測る。PLC と繋がる。

RS232C 出力も標準装備しています。通信の I/F 仕様も公開しておりますので PLC から思い通りのコントロールができます。

●トルクを測る。電池でも使える。

外部電源と乾電池どちらでも使用できます。今まで煩わしかった充電電池の寿命交換が不要です。

本体の仕様

型式	NDI-80CN	NDI-800CN															
測定範囲	2.0 ~ 800.0 mN・m (0.20 ~ 80.00 cN・m)	0.020 ~ 8.000 N・m (2.0 ~ 800 cN・m)															
測定単位	mN・m, cN・m	N・m, cN・m															
校正精度	±0.5%(読み値) 但し 49.9 mN・m 以下は±0.3 mN・m	±0.5%(読み値) 但し 0.499 N・m 以下は±0.003 N・m															
サンプリング周期	1000 データ / 1 秒																
測定モード	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">表示</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ピークホールド</td> <td>PP</td> <td>入力されたピーク値をホールドします。</td> </tr> <tr> <td>ピークダウン</td> <td>PD</td> <td>ファーストピークをホールドします。</td> </tr> <tr> <td>リアルタイム出力</td> <td>C</td> <td>トルク波形の測定に使用します。 データ出力周期は 250 データ / 1 秒です。</td> </tr> <tr> <td>トラック</td> <td>TR</td> <td>主に校正時に使用します。</td> </tr> </tbody> </table>		表示		内容	ピークホールド	PP	入力されたピーク値をホールドします。	ピークダウン	PD	ファーストピークをホールドします。	リアルタイム出力	C	トルク波形の測定に使用します。 データ出力周期は 250 データ / 1 秒です。	トラック	TR	主に校正時に使用します。
	表示		内容														
	ピークホールド	PP	入力されたピーク値をホールドします。														
	ピークダウン	PD	ファーストピークをホールドします。														
リアルタイム出力	C	トルク波形の測定に使用します。 データ出力周期は 250 データ / 1 秒です。															
トラック	TR	主に校正時に使用します。															
メモリー機能	最大 400 件																
時計機能	メモリー登録時の日時を記憶																
電源	12V(AC アダプター使用時)、単三乾電池 × 4 本																
ソケット部適合口	□20 / □9.5																
付属品 (各 1 個)	測定ジョイント OW-025 / OW-10	測定ジョイント OW-20 / OW-60															
	ねじキューブ 20×20×20(5 面ねじ穴 M2.6 / M3 / M4 / M5 / M6 タップ処理)																
	AC アダプター(入力 AC100~240V (50/60Hz)、出力 DC12V)																
	USB ケーブル(ミニ B タイプ)																
	単三乾電池 × 4 本 検査成績書、校正証明書、トレーサビリティ体系図																

詳しい内容は動画をご覧ください。 <https://youtu.be/W5vft9MsUOQ>

